品質保証規定

お買い上げ頂きました製品を、本規定に基づき修理・交換いたします。この保証に基づいて弊社が行う債務は、弊社の選択により、製品の交換もしくはそれに準ずるものに限られます。交換した部品などは弊社の所有になります。保証修理を受ける場合、お買い上げの販売店で製品本体と購入日を証明するレシートをご提示ください。

■保証期間
1年

■保証できない事項
1. 購入日の証明（レシート）がないもの
2. 通常の使用において自然に発生した摩耗および品質の劣化
3. 想定されていない用途や環境での使用、衝突・落下ほか使用上の不注意、あるいは事故による故障・破損
4. メンテナンスおよび整備点検が不十分な場合
5. 改造、分解、または不適当な整備に該当するもの
6. 火災・地震・雪崩・公害など天変地異による故障・破損
7. 競技、または商用に使用されていたもの
8. 製品の運送中に起こった故障・破損
9. 製品の表面の仕上げ、美観、見栄えなどに生じた損傷や劣化

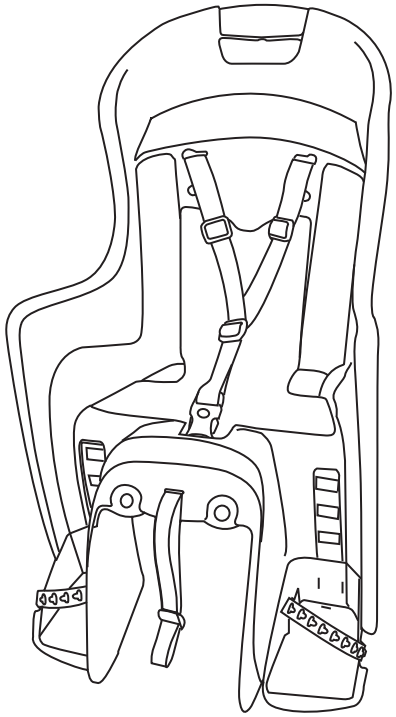
GIANT®

© 2011 Giant Bicycle, Inc. Giant and its symbol are trademarks of Giant Bicycle, Inc.
All Rights Reserved.

自転車用子供乗せ

取扱説明書

Progeny BS-4



●この取扱説明書は、ご使用の前に良くお読みのうえ、大切に保管し、ご活用ください。製品を他の人に譲渡する場合は、この取扱説明書を一緒にお渡しください。

Progeny BS-4

この度はジャイアントの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この製品は、お子様との外出が快適で安全なものとなるようにつくられました。
安全性に十分配慮して設計されておりますが、使い方によっては重大な事故につながるおそれがあります。
ご使用の前に説明書を最後までよくお読みになり、本製品の機能を十分に理解し、安全にご活用ください。

重要

年齢制限 1 ～ 5 歳
走行中座り続けることができ、頭部をまっすぐ支えられるお子様でなければなりません。

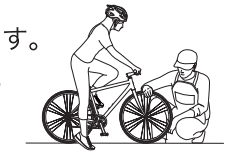
重量制限 22kg 以下
定期的にお子様の体重を確認し、本製品およびお使いの自転車の最大積載量を決して超えないようにしてください。

運転者も乗車するお子様も、必ずヘルメットを着用してください。

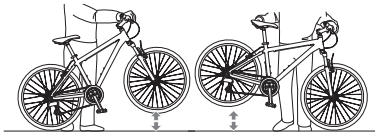
16 歳以上の方が運転してください。

お使いの自転車について

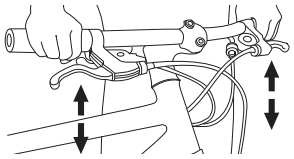
ご乗車になる自転車は、必ず定期的な安全点検を受けてください。
整備不良車両の運転は危険なだけでなく、法律でも禁じられています。
また、運転前に自転車のハンドルバーや車輪固定部等にガタつきやねじのゆるみがないかご自身で毎回確認するようにしてください。



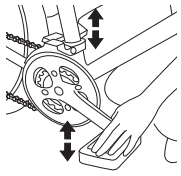
● 車輪固定部
車輪を10ｃｍ程度の高さまで持ち上げてから落とし、前後車輪固定部にガタつきがないこと



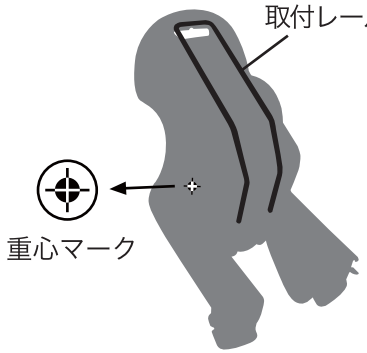
● ハンドルバー
バーの両端を持って上下に強く力を加えても、動かないこと

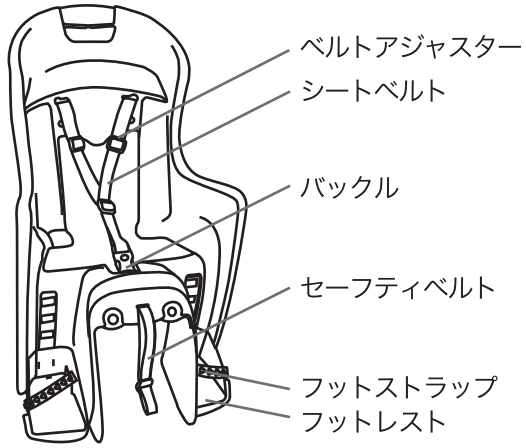


● ギアクランク
左右交互に力を加えても、ガタつかずスムースに回転すること

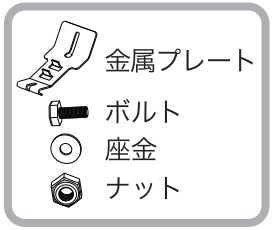


各部のなまえ

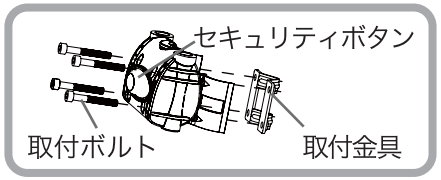




付属品



ブラケット



製品について

20-29 インチまでのタイヤ径に取付可能

自転車のシートチューブが金属製 (アルミや鉄など) の円 / 楕円状で直径 28-40mmm でのものに取付可能

100%リサイクル可能素材の UV プロテクトプラスティック製

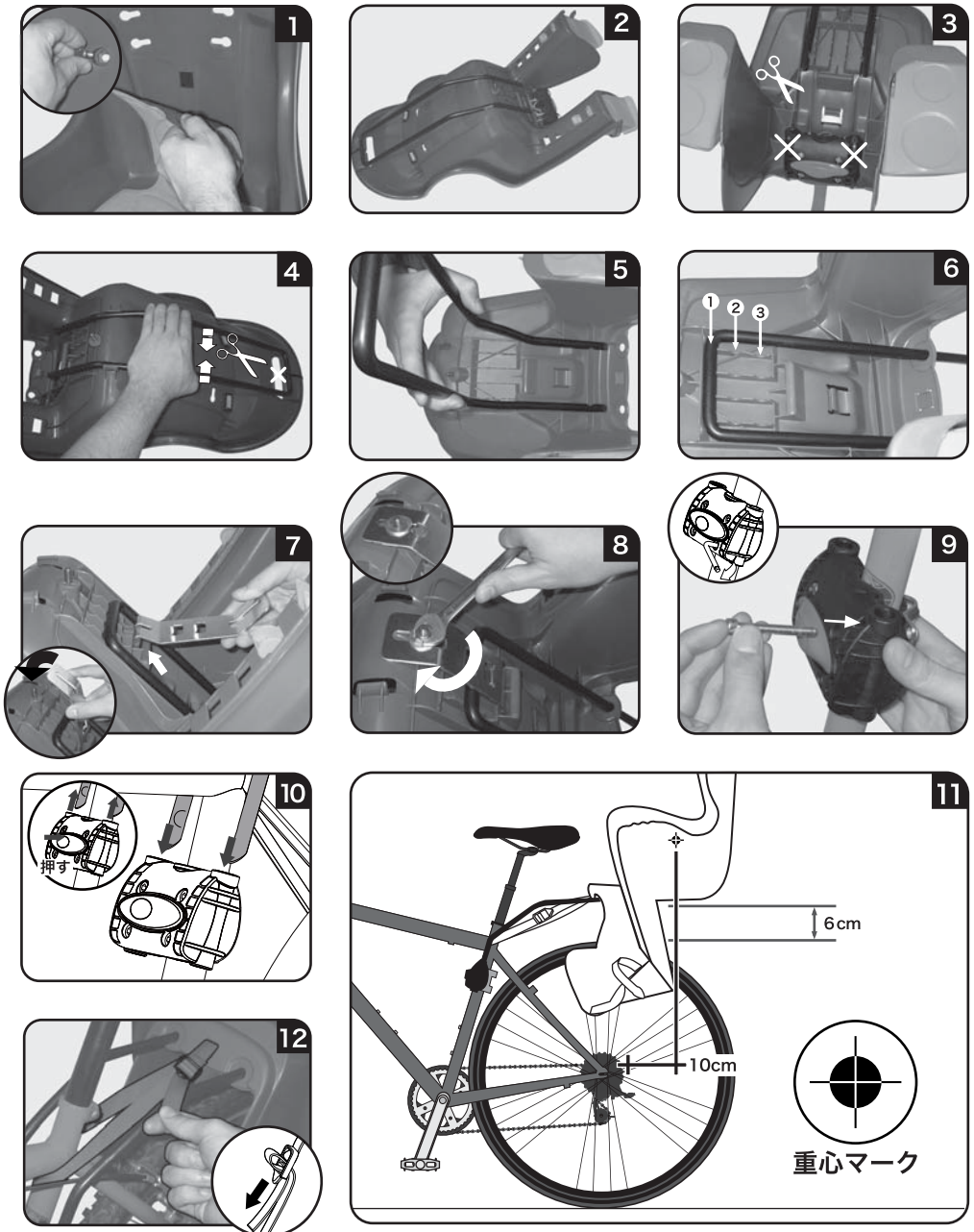
リアサスペンションが搭載された自転車には対応していません

レーシングバイクには装着しないでください

※上記条件に合致していても安全に取付できない車種もございます。
本製品が取付可能なジャイアントの自転車につきましては、ホームページ (www.giant.co.jp) に対応車種の記載がございますので、そちらをご参照ください。

組み立てかた

■ はさみと 5mm の六角棒レンチ、13mm のレンチをご用意ください。



セーフティベルトを
フレームに通す

1. 本体を袋から出し、写真のようにクッションを持ち上げ、ボルトを六角形の穴の中へ入れます。
2. 本体をひっくり返します。
3. ２本の結束バンドを切り、ブラケットを外してください。
4. 取付レールを固定している結束バンドも切り、取付レールを外してください。
5. 取付レールの先端が座面底部の穴に通るようにスライドさせてください。
6. 本体が車輪の真上にくるように、画像①②③の溝いずれかに取付レールをはめ込みます。シートの重心を後輪の中心で支えられるように、バランスをみながらはめ込んでください。
7. 金属プレートの、端がフック状になっている方を溝（矢印で表記）に引っかけ、もう一方は上方へ倒し、金属プレートの穴とシートから出ているボルトの先が重なるようにします。
8. 金属プレートから出ているねじ先に、座金とナットを付け、13mm のレンチでしっかりと締めてください。取付レールが固定されているかよく確認してください。
9. ブラケットを自転車のシートチューブに取り付けます。図のようにブラケットとブラケット取付台座を取付ボルトで固定します。取付位置は後に調整します。
   このエリアに自転車のシフトワイヤーが通る場合、ワイヤーがシートチューブとブラケット取付台座の間を通るように取り付けてください。
10. 取付レールの先端をブラケットの穴にカチッと音がするまで差し込んでください。
    シート中心が後輪の中心上部にくるように、ブラケットの位置を調整します。
    お子様を乗せた時に重みでシートが下がり、後輪やドロヨケと接触しないことを確認してから、取付ボルトをしっかりと締めてください。（6cm 以上の隙間を目安にしてください。）シートにぐらつきがないか、自転車を揺らしてご確認ください。
    セキュリティボタンを押しながら矢印方向にシートを持ち上げると外すことができます。
11. シートの重心マークからの垂直線が、ホイール中心から 10cm 以上離れた状態ではご使用いただけません。重心が 10cm 以上離れている場合、シートをスライドさせ再調整が必要になります。ペダルを漕ぐ際にシートと足が当たらないようシートの位置調整は確実に行ってください。
12. フレームにセーフティベルトを通し、図のように長さを調整します。ベルトの緩みがなくなるまでしっかり締めてください。
    余ったセーフティベルトは、車輪などに絡まないように処理してください。

お子様を乗せるまえに

⚠警告

:: お子様は抱き上げてシートに乗せてください。
フットレストは座ったお子様の足をおくためのものです。踏み台にして乗り降りしたり、フットレストの上で立ち上がらないようにしてください。お子様が転倒したり、自転車が倒れたり、本体の破損につながります。

:: 取付後、自転車が正常に機能することを確認してください。

:: 長時間シートに直射日光が当たった場合、お子様を座らせる前に温度を確かめてください。高温によってやけどするおそれがあります。

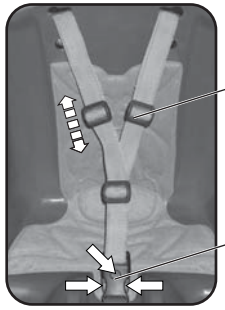
:: 前カゴにも荷物を載せる場合は、自転車の最大積載量を超過しないようにしてください。また、お子様をシートに乗せた時、自転車のバランスが大きく変わることをご留意ください。

:: ペダルを漕いだ時にシートが足に当たることがないよう、シートの位置調整は確実に行ってください。

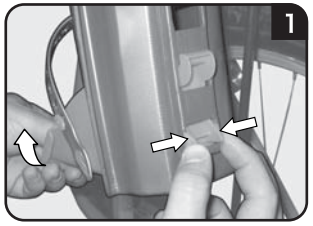
:: 安全のため、スタンドは十分な強度の両立スタンドをご使用ください。

:: セーフティベルトが正しく調整されていることをご確認ください。

シートに乗せる・調整方法

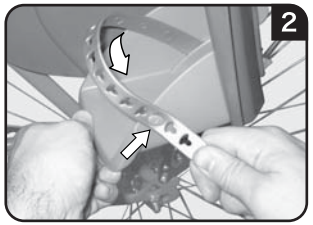


シートベルトのバックルに差し込まれている図の矢印部分を押して、ベルトを外し、お子様をシートに座らせてください。お子様を座らせたら、ベルトアジャスターを使って長さを調整してください。



フットレストの高さ調節

後部２つの留め具をつまみ、少し力を加えるとフットレストを外すことができるので、丁度良い位置に再度取り付けてください。



フットストラップを使って足元を固定します。留め具からベルトを外し、お子様の足に合わせて調節してください。

⚠警告

:: お子様を座らせたら、すぐにシートベルトを締めてください。シートベルトの調整は、きつすぎて不快にならない程度にしてください。

:: 自転車の可動部に、お子様の身体の一部、衣類や靴ひもなどが触れないようにしてください。重大な事故につながる恐れがあります。

:: お子様をシートに乗せている間は自転車の安定に留意し、絶対に自転車から離れないでください。

:: 斜面や坂道などの不安定な場所でお子様の乗降を行わないでください。

その他使用上の注意

❗注意

:: 子供乗せを荷台としてご使用にならないでください。

:: お子様を乗せていない時も、シートベルトは必ずバックルに差し込み、締めておいてください。ぶら下がった状態で運転すると、自転車の可動部や車輪・ブレーキなどに触れ、重大な事故につながる恐れがあります。

:: お子様の手足が車輪に巻き込まれないよう、また自転車のサドルにバネがついている場合もカバーを付けるか、バネ内蔵型のサドルへの交換をおすすめします。

:: 自転車を、自動車のバイクキャリアに載せて運搬する場合は必ず子供乗せをはずしてください。

本体の改造はお止めください。製品の分解・改造はいかなるものであっても保証適用外となります。 ☞ 裏表紙『品質保証規定』参照

お手入れ・保管について

本製品を長く安全にお使いいただくため、定期的な安全点検・お手入れをお勧めします。

:: パーツの欠損・破損が無いか確認してください。１つでも異常があった場合はご使用にならないでください。

:: 直射日光を避けて保管してください。

:: ご使用後は汗や汚れを拭き取り、清潔に保ってください。お手入れの際は、水と中性洗剤で洗浄し、自然乾燥させてください。（有機溶剤のご使用はお控えください。）

:: 座面のクッションは取り外して洗濯することができます。